

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2006年3月6日～)

発表日: 2006年3月6日 (月)

～日銀決行? ハードル低めならグローバルマーケットに緊張かかる～

(No. MW-54)

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
3月6日(月)	日本	法人企業統計(10~12月期)・売上高 ・経常利益 ・設備投資	★★			+4.6%	前年比
			★★★	+6.8%	+5.0~+8.7%	+6.6%	前年比
			★★★	+0.7%	+0.1~+1.2%	+9.6%	前年比
	欧州	欧小売売上高(1月)				+0.1%	前月比
	米国	—					
	他	国際原子力機関(IAEA)定例理事会	★★★				
3月7日(火)	日本	10年債入札	★★★				
	欧州	独製造業受注(1月)	★	+1.0%	▲1.0~+2.7%	▲1.6%	前月比
3月8日(水)	米国	消費者信用残高(1月)		+50	+20~+90	+33	億ドル・前月差
		マネーサプライ(2月)・M2+CD		+2.0%	+1.8~+2.2%	+1.9%	前年比
		景気ウォッチャー(2月)・現状判断DI		56.2		52.1	
		景気動向指数(1月)・先行DI 一致DI		85.0 100.0	80.0~90.0 100.0	81.8 100	
	欧州	—					
	米国	—					
	他	OPEC総会(ウィーン)	★★				
3月9日(木)	日本	日銀金融政策決定会合(8日~)	★★★				
		福井日銀総裁記者会見	★★★				
		金融経済月報	★★				
	欧州	独鉱工業生産(1月)		+1.0%	+0.4~+1.5%	▲0.5%	前月比
		英鉱工業生産(1月)		+0.3%	▲0.2~+0.4%	+0.2%	前月比
米国	英BOE金融政策委員会(8日~) ECB月報	★	4.50%	4.50%	4.50%	前回据え置き	
3月10日(金)	日本	貿易収支(1月)	★	▲664	▲675~▲640	▲657	億ドル
		企業物価指数(2月)・国内	★	+0.1%	0.0~+0.3%	+0.2%	前月比
		機械受注(1月):除船電・民需 5年債入札	★★★ ★★	▲5.2%	▲9.9~+0.5%	+2.7%	前月比
	欧州	独貿易収支(1月)	★	+128	+114~+138	+92	億ユーロ
	米国	雇用統計・非農業就業者数(2月) 失業率(2月) 時間あたり賃金(2月) 財政収支(2月)	★★★ ★ ★★	+200 4.8% +0.3%	+50~+267 4.6~4.8% +0.2~+0.4%	+193 4.7% +0.3%	千人・前月差 前月比 前月比
3月11日(土)		—					
3月12日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、主要国を中心に長短金利とも上昇。ユーロ圏では、ECBが予想通り+25bpの利上げを実施した上、引き続きインフレ警戒姿勢が強いことを示したことで、足元の経済指標が強めだったこと等から金利は一段と上昇した。米国でも、ISMが予想を上回ったことに加え、FRBの利上げがまだ当分続くとの見方が台頭するなどしたことから長期ゾーン中心に金利は上昇した。日本では、CPIが予想上限となったことを受けて年度内に日銀が量的緩和政策を解除するとの見方がコンセンサスになるなど、金利は早めの金融政策転換を織り込む動きとなった。

今週は、経済指標では週末の米雇用統計、日機械受注が注目される。ただし、それ以上に注目されるのが日銀の金融政策決定会合。量的緩和解除の可否はともかくとして、同時にゼロ金利政策の解除に絡む何らかの“指針”が打ち出されるかどうか、あるいはその内容がどのようなものとなるのか、そしてそれに対して

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

日銀理事内である程度意見をまとめられるのかどうか注目される。量的緩和解除が実行され、加えて“指針”が打ち出されない、あるいはゼロ金利解除へのハードルが低いような内容であると取られるような場合には、金利は早めのゼロ金利解除、及び比較的速いテンポでの複数回の利上げを織り込まざるを得なくなろう。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、日米欧など主要国株価は軟調に推移した一方、エマージングマーケットは好調。日米欧では金利の上昇基調が予想以上に強まる傾向が嫌気されたほか、原油価格の再騰も足を引っ張った。また、米国では一部企業の売上見通し下方修正なども株価下落に繋がった。

今週は、引き続き世界的な金融政策動向や原油価格動向などに焦点が当たろう。特に日本では、足元のファンダメンタルズや当面の企業業績について強気な見方が定着する一方、予想外に早いテンポで日銀が量的緩和解除→ゼロ金利解除というリスクに直面している。今週の日銀金融政策決定会合で、早期利上げシナリオが強まるような場合には、株価は中長期的に頭を押さえられる可能性も出てくる。また、この場合はエマージングマーケットの株価の下落を促す材料になりうる点にも要注意。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、前週に続き総じてドルは軟調となった。ECBの利上げは予想通りであったが、先行きのインフレ圧力増大リスクが予想よりも強調されたことで、ユーロが諸通貨に対して強含んだ。一方、日本もCPIが市場の事前予想の上限となったことから早期量的緩和解除見通しがコンセンサスとなったことが円の上昇要因となった。ただし、週末に谷垣財務相が「全体としてデフレを脱却した状況ではない」とコメントしたことが円売り材料となり、週を通しての円の上昇幅は限定的なものとなった。

今週は、週後半に材料が集中する。日銀金融政策決定会合が最大の注目点で、①量的緩和の解除が実行されるか、②実行された場合、ゼロ金利解除に向けてどのような“指針”が設定されるか——が円の動きを大きく変えることとなろう。ゼロ金利解除、すなわち利上げに関して今秋までに実施されるとの見方が強まるような内容と捉えられれば、円の諸通貨に対して上昇基調を明確にしていこう。逆に、ゼロ金利解除のハードルが比較的高いと判断されれば、日本の実質マイナス金利状態が続くことになるため、円は緩やかながらも軟調な推移を辿ろう。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、商品市況は総じて上昇。原油はイラン問題に対する懸念が高まったことを背景に上昇基調を辿り、1バレル=63ドル台で越週した。

今週は、6日のIAEA理事会でイラン問題について話し合われ、イラン問題が国連安保理に付託される。これでイラン問題の行方は国連の場に移されることとなるが、事態が解決する見通しはますます低くなっていることから、イランからの原油供給に支障が生じるとのリスクをマーケットは織り込まざるを得なくなろう。また、OPEC総会では増産などの措置が執られる可能性はほぼないことから、原油価格は底堅い推移が予想される。

[債券市場]

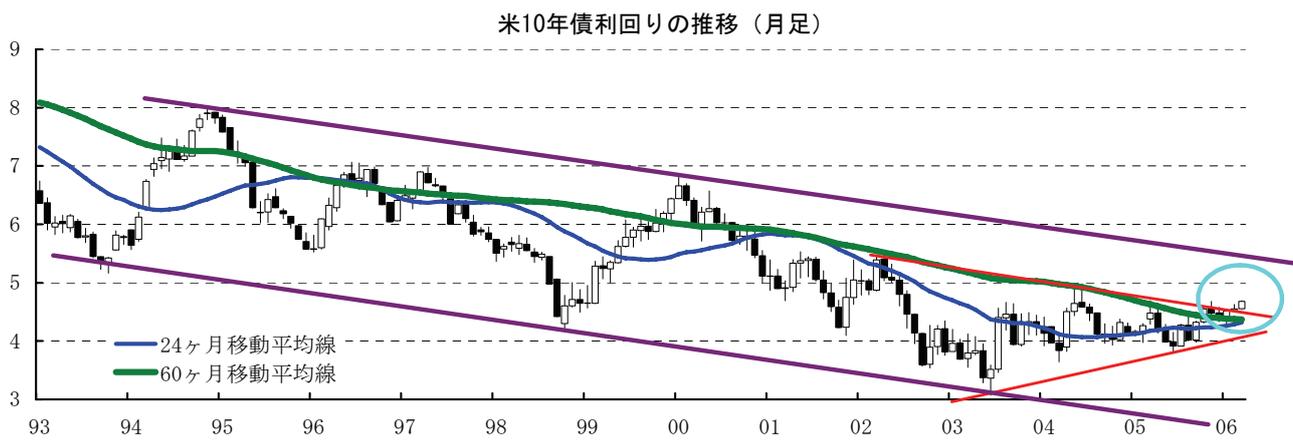
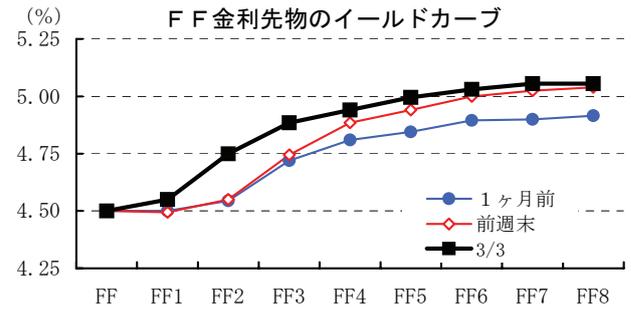
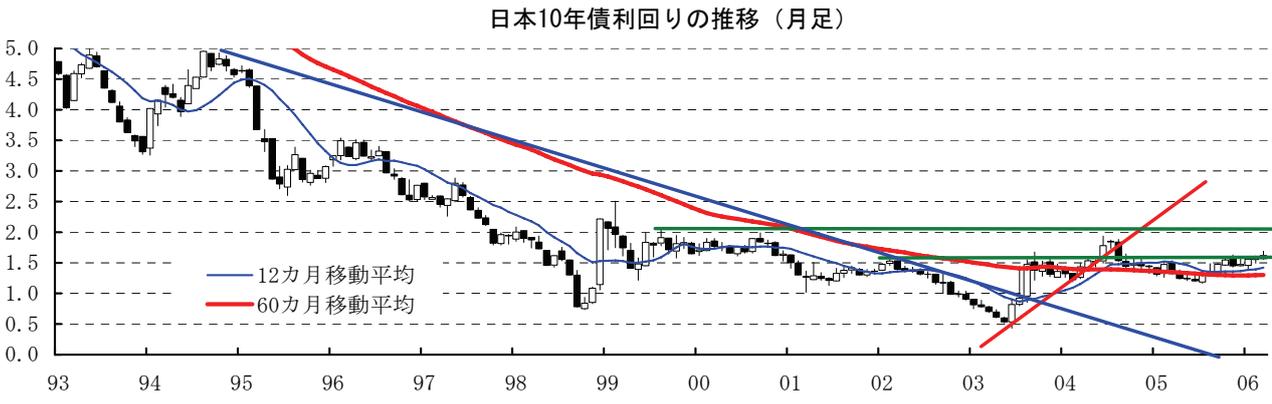
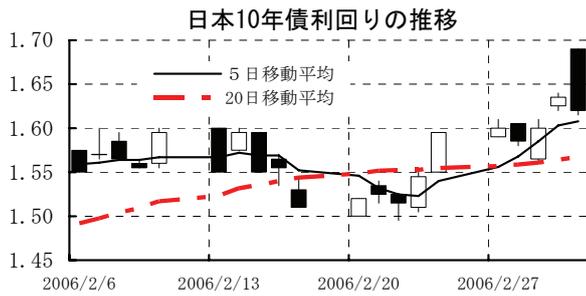
	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前	
2年	日本	0.510	+37	+19	+3	+9	+6	▲6	+6	+1	+18	+5	+6
	米国	4.741	+118	+18	+2	+35	+21	+3	▲1	+12	+16	+2	+4
	イギリス	4.410	▲41	+8	+0	+9	+13	▲2	▲12	+13	+2	▲6	+10
	ドイツ	3.111	+65	+16	+11	+20	+24	+13	+10	+9	+7	▲2	+10
	スイス	1.721	+52	+13	+9	+15	+31	+14	▲11	+4	+15	+1	+2
	スウェーデン	2.780	+22	▲3	+12	+12	+6	+18	+13	+30	▲13	▲15	+4
	ポーランド	4.048	▲143	▲25	▲5	▲6	+45	+9	▲18	▲35	▲21	▲15	+0
	カナダ	3.992	+103	+6	+1	+35	+28	+14	+8	+0	+10	▲9	+8
	メキシコ	7.319	▲225	▲16	▲5	▲32	+6	▲25	▲42	▲28	▲19	▲11	▲1
	ニュージーランド	5.905	▲47	+8	+3	+22	+2	+68	N.A.	N.A.	+12	▲2	+12
	オーストラリア	5.265	▲23	▲2	+5	+27	+6	▲7	▲5	+4	▲1	+2	+0
	韓国	4.953	+86	▲3	+9	+46	+32	+21	▲2	▲11	▲7	▲3	▲1
	シンガポール	2.980	+90	+37	+18	+28	+12	+24	+2	+7	+9	+2	+16
	タイ	4.380	+147	▲26	▲8	+16	+95	▲23	▲6	▲4	▲6	▲3	▲4
インド	6.842	+87	+5	▲10	+5	▲2	+3	+7	+64	+5	+14	+8	
10年	日本	1.620	+12	+4	+3	+14	+7	▲10	+2	+9	+2	▲9	+9
	米国	4.680	+30	+16	+11	+31	+23	▲7	▲9	+12	+4	▲5	+4
	イギリス	4.260	▲56	+8	+9	+13	+5	▲10	▲13	+5	+4	▲5	+4
	ドイツ	3.591	▲17	+10	+10	+5	+24	+6	▲15	+16	+2	▲3	+4
	スイス	2.288	▲5	+9	+7	+1	+22	+6	▲19	+20	+6	+1	+6
	スウェーデン	3.485	▲43	+1	+12	+5	+24	+10	▲8	+18	▲8	▲7	+3
	ポーランド	4.648	▲89	▲35	▲6	▲2	+60	+2	▲23	▲5	▲43	▲22	+6
	カナダ	4.219	▲7	+5	+7	+18	+20	▲11	▲8	+19	▲4	▲10	+3
	メキシコ	7.842	▲211	▲33	▲6	▲24	+32	▲32	▲36	▲6	▲37	▲9	▲15
	ニュージーランド	5.705	▲40	▲11	▲1	+23	+8	▲11	▲12	+10	▲7	▲8	+12
	オーストラリア	5.315	▲27	▲5	+10	+32	+12	▲10	▲18	+15	▲6	▲1	▲2
	韓国	5.342	+53	▲11	+15	+28	+43	+21	▲12	▲18	▲21	▲5	▲3
	シンガポール	3.590	+44	+23	+15	+3	+18	+19	▲1	+14	+15	+1	+16
	タイ	5.111	+30	▲31	▲19	+40	+124	▲52	▲60	+7	▲21	▲4	▲15
インド	7.422	+79	+15	+7	+0	▲1	▲2	+3	+17	+8	▲0	+7	
長短スプレッド	日本	+111.0	▲25	▲15	▲1	+5	+1	▲4	▲4	+8	▲15	▲13	+3
	米国	▲6.1	▲87	▲2	+8	▲4	+2	▲10	▲9	+1	▲12	▲7	▲1
	イギリス	▲15.0	▲16	▲1	+9	+4	▲8	▲9	▲1	▲8	+2	+1	▲6
	ドイツ	+48.0	▲81	▲5	▲1	▲15	+1	▲7	▲25	+6	▲4	▲1	▲6
	スイス	+56.7	▲57	▲4	▲2	▲13	▲9	▲8	▲8	+16	▲9	▲0	+3
	スウェーデン	+70.5	▲65	+4	▲0	▲7	+18	▲8	▲22	▲12	+5	+8	▲1
	ポーランド	+60.0	+54	▲10	▲2	+4	+15	▲7	▲6	+30	▲22	▲7	+6
	カナダ	+22.7	▲110	▲0	+6	▲17	▲7	▲25	▲16	+19	▲14	▲2	▲5
	メキシコ	+52.2	+14	▲16	▲1	+8	+26	▲7	+6	+22	▲18	+2	▲14
	ニュージーランド	▲20.0	+8	N.A.	▲4	+1	+7	▲78	#VALUE!	N.A.	N.A.	▲7	+0
	オーストラリア	+5.0	▲4	▲3	+5	+4	+6	▲3	▲13	+11	▲5	▲3	▲2
	韓国	+38.9	▲33	▲8	+6	▲18	+12	+0	▲10	▲6	▲14	▲2	▲3
	シンガポール	+61.0	▲46	▲14	▲3	▲25	+6	▲5	▲3	+7	+6	▲1	+0
	タイ	+73.1	▲117	▲6	▲12	+24	+29	▲29	▲55	+11	▲14	▲1	▲11
インド	+58.0	▲8	+10	+16	▲5	+2	▲5	▲4	▲47	+2	▲14	▲1	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週前=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。

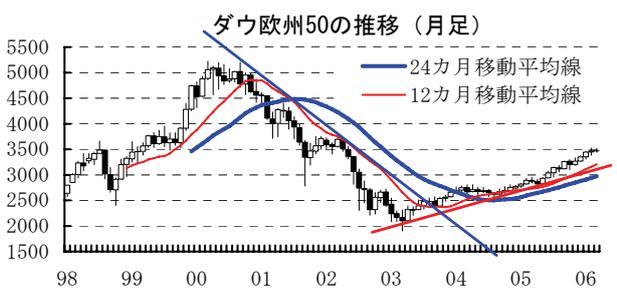
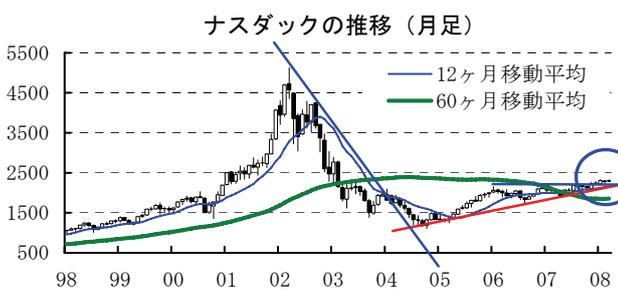
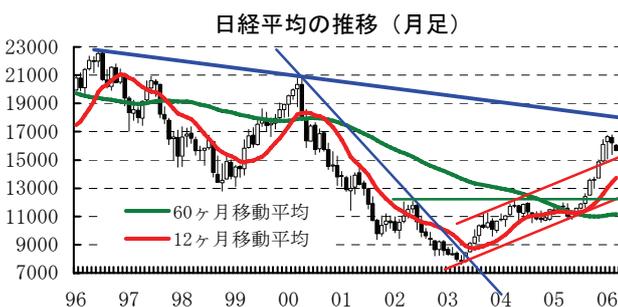
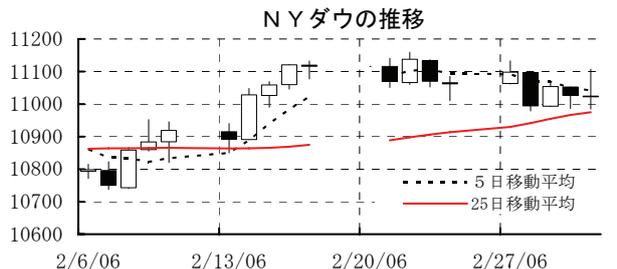
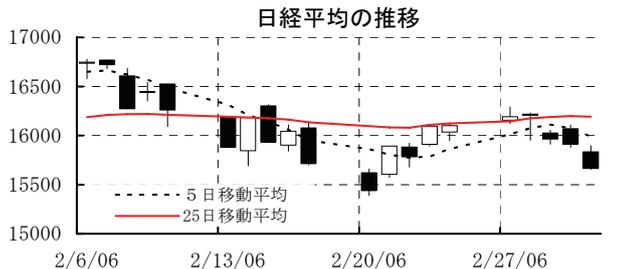


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～			月間								
		1年前～	1月前～	前週末～	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	週間		
日本	日経平均	15663.34	+32.1	▲6.0	▲2.7	+9.4	+0.2	+9.3	+8.3	+3.3	▲2.7	▲3.3	+2.5
	TOPIX	1612.96	+35.6	▲5.6	▲2.1	+11.1	+2.3	+6.3	+7.4	+3.7	▲2.9	▲3.3	+2.6
	日経店頭	2519.77	+30.3	▲9.8	▲2.5	+2.0	+5.0	+6.4	+13.1	+3.9	▲7.0	▲8.1	+1.9
米国	NYダウ	11021.59	+1.7	+2.1	▲0.4	+0.8	▲1.2	+3.5	▲0.8	+1.4	+1.2	+1.8	▲0.5
	S P 500	1287.23	+6.3	+1.8	▲0.2	+0.7	▲1.8	+3.5	▲0.1	+2.5	+0.0	+1.6	+0.2
	ナスダック	2302.60	+11.9	+1.8	+0.7	▲0.0	▲1.5	+5.3	▲1.2	+4.6	▲1.1	+0.9	+0.2
	フィラデルフィア半導体	537.78	+23.8	+1.7	+2.5	+0.3	▲9.0	+11.3	▲0.4	+12.4	▲3.0	▲0.9	▲2.0
イギリス	FT100	5858.70	+16.8	+1.7	▲0.0	+3.4	▲2.9	+2.0	+3.6	+2.5	+0.5	+1.4	+0.2
ドイツ	DAX	5721.46	+30.8	+1.1	▲2.5	+4.4	▲2.3	+5.4	+4.1	+4.9	+2.1	+1.6	+1.3
欧州	ダウ欧州50	3463.41	+18.4	+0.9	▲1.5	+4.7	▲1.8	+2.0	+2.6	+2.9	+0.7	+1.4	+0.9
スウェーデン	ストックホルムOMX	1010.05	+30.2	+4.9	▲0.1	+5.5	▲1.5	+3.2	+5.4	+0.2	+3.4	+1.5	+2.8
ポーランド	ワルシャワWIG	39357.01	+42.7	+5.7	▲1.1	+7.8	▲5.3	+5.9	+4.9	+6.3	+2.6	+4.6	+0.4
ロシア	RT	1487.11	+111.7	+13.7	+1.5	+14.6	▲7.2	+10.9	+8.5	+16.9	+10.4	+4.6	+2.6
メキシコ	ボルサ	19189.25	+39.2	+1.7	+0.5	+13.2	▲2.2	+6.8	+5.8	+6.2	▲1.1	+1.0	+3.4
ブラジル	ボバスバ	39239.75	+36.9	+5.3	+1.6	+12.6	▲4.4	+5.7	+4.8	+14.7	+0.6	+3.9	+0.5
アルゼンチン	メルバル	1823.56	+15.6	+7.1	+5.6	+7.2	▲5.1	▲3.4	▲0.7	+16.2	▲4.5	+0.2	+1.6
NZ	ニュージーランドSX50	3407.55	+6.6	+0.9	+0.9	+3.0	▲4.3	+0.4	+1.6	▲0.6	+1.4	▲0.4	+1.3
オーストラリア	AS200	4898.50	+16.5	+0.3	+0.1	+4.4	▲3.9	+3.9	+2.8	+3.5	▲0.2	▲1.5	+1.9
香港	ハンセン	15802.00	+13.7	+2.4	▲0.3	+3.5	▲6.8	+3.8	▲0.4	+5.9	+1.0	+0.3	+2.5
韓国	総合	1328.95	+31.5	▲0.3	▲2.7	+12.7	▲5.2	+12.0	+6.3	+1.5	▲2.0	▲0.2	+2.5
台湾	加権	6553.66	+5.7	▲0.6	+0.2	+1.4	▲5.8	+7.6	+5.6	▲0.2	+0.5	+1.2	▲2.0
シンガポール	ST	2493.43	+16.1	+2.5	+1.6	+1.3	▲3.8	+3.8	+2.0	+2.8	+2.9	+0.3	+0.9
タイ	SET	753.39	+4.6	+0.8	+1.6	+3.6	▲5.7	▲2.1	+6.9	+6.9	▲1.9	+0.2	+0.3
インド	ムンバイSENSEX30	10595.43	+56.2	+8.8	+3.9	+10.6	▲8.6	+11.4	+6.9	+5.6	+6.4	▲1.3	+2.2
中国	上海A	1356.40	▲0.1	+2.8	▲0.3	▲0.7	▲5.4	+0.6	+5.7	+8.0	+3.9	▲1.2	+2.3

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

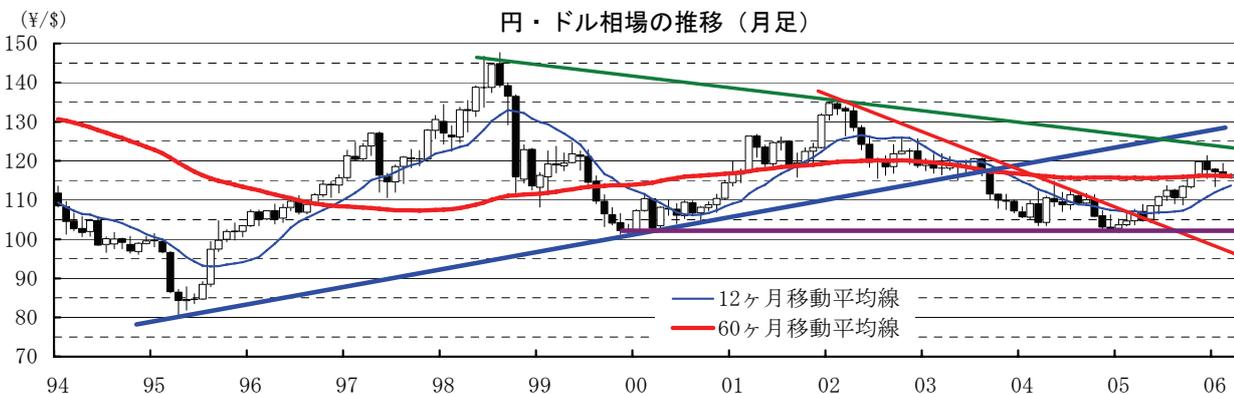
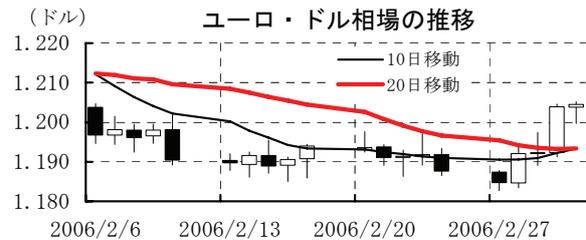
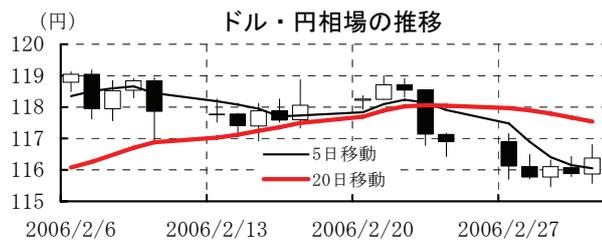


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	116.38	▲10.5	+2.2	+0.4	▲2.6	▲2.5	▲2.9	+1.7	+0.5	+1.2	▲0.2	+1.0
ユーロ	1.2045	▲8.1	+0.2	+1.4	▲2.6	▲0.3	▲1.7	+0.5	+2.6	▲1.9	+0.3	▲0.5
イギリスポンド	1.7557	▲7.9	▲0.4	+0.6	▲2.2	+0.3	▲2.3	▲0.4	+3.3	▲1.4	▲0.1	+0.2
スイスフラン	1.2968	▲9.8	▲0.2	+1.5	▲3.3	+0.4	▲2.1	+0.1	+2.7	▲2.6	▲0.2	▲0.6
スウェーデンクローナ	7.8479	▲13.7	▲1.7	+1.1	▲2.5	▲2.8	▲1.5	+1.7	+4.4	▲4.3	▲0.5	▲1.0
ポーランドズロチ	3.1645	▲5.6	+0.4	+0.2	▲0.4	▲1.3	▲0.3	+2.2	+3.0	▲0.8	+0.8	▲0.6
ロシアルーブル	27.865	▲0.5	+1.3	+1.2	▲0.1	▲0.3	▲0.8	+0.2	+2.3	+0.2	+0.3	+0.0
カナダドル	1.1344	+8.8	+0.9	+1.2	+2.1	▲1.7	+1.4	+0.3	+2.0	+0.2	+0.2	+0.2
メキシコペソ	10.587	+4.5	▲0.9	▲1.0	▲0.1	▲0.3	+2.1	▲0.7	+1.7	▲0.4	+0.7	▲0.4
ブラジルリアル	2.110	+20.1	+4.5	+1.4	+5.5	▲1.1	+2.1	▲6.0	+5.3	+4.0	+2.0	▲1.1
アルゼンチンペソ	3.073	▲4.0	▲0.2	+0.0	+0.1	▲3.2	+1.2	▲2.2	▲1.2	▲0.1	▲0.0	▲0.2
NZドル	0.666	▲8.5	▲3.2	+0.4	▲0.7	+1.3	+0.4	▲2.7	+0.7	▲3.9	▲1.5	▲0.8
オーストラリアドル	0.7454	▲4.8	▲0.5	+0.8	+0.9	▲1.8	▲1.4	▲0.7	+3.5	▲2.1	+0.2	▲0.0
韓国ウォン	971.35	+3.5	▲0.1	▲0.5	▲0.8	+0.2	+0.7	+2.3	+4.5	▲0.7	▲0.5	+0.7
台湾ドル	32.397	▲4.6	▲1.0	+0.3	▲1.3	▲1.1	+0.1	+2.1	+2.6	▲1.5	▲0.4	▲0.3
シンガポールドル	1.6192	+0.6	+1.0	+0.3	▲0.6	▲0.1	+0.1	+1.7	+2.5	▲0.0	▲0.4	+0.6
タイバーツ	38.97	▲1.3	+1.0	+1.1	+0.6	+0.7	▲1.2	+0.5	+5.1	▲0.4	+0.0	▲0.3
インドネシアルピア	9185	+0.9	+1.2	+1.2	+0.0	+1.7	+1.0	+1.9	+4.7	▲0.1	+0.0	▲0.7
インドルピー	44.34	▲1.4	▲0.3	+0.2	+0.3	▲2.4	▲1.9	+1.9	+2.1	▲0.6	▲0.6	+0.1

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WTI	63.67	+18.9	▲2.6	+1.2	▲3.5	▲9.7	▲4.2	+6.5	+11.3	▲9.6	▲3.2	+5.1
北海ブレント	64.18	+23.5	+1.2	+2.5	▲5.3	▲8.5	▲5.2	+7.1	+11.9	▲6.4	+0.4	+4.5
ドバイ	60.46	+38.8	+2.6	+4.8	▲3.8	▲8.4	▲3.8	+5.4	+12.3	▲4.6	▲3.2	+3.5
OPECバスケット	58.10	+20.1	▲0.6	+3.3	▲5.0	▲7.4	▲7.5	+4.1	+16.8	▲7.3	▲4.0	+3.4
金 (NY)	568.0	+31.8	+0.1	+1.2	+7.8	▲0.4	+5.9	+4.9	+10.0	▲1.2	+0.3	+1.7
銅 (NY)	226.95	+53.9	▲2.1	+2.7	+5.8	+5.2	+9.4	+4.2	+3.4	▲2.0	▲0.8	+0.0
アルミ (NY)	114.25	+21.5	▲4.9	+5.3	+1.1	+6.1	+7.2	+6.8	+9.9	▲2.2	▲8.1	+2.4
小麦 (シカゴ)	373.50	+13.2	+4.8	+1.4	+14.8	▲8.4	▲4.1	+11.6	+1.2	+7.9	+3.6	+0.1
大豆 (シカゴ)	175.10	▲6.3	▲4.8	▲0.2	▲8.3	+1.5	+1.2	+14.8	▲6.2	▲5.8	+2.7	▲5.3
コーン (シカゴ)	228.75	+9.2	+1.6	+0.4	+2.0	▲4.5	▲4.5	+15.1	+1.4	+4.2	+2.4	+0.6
CRB	331.34	+7.7	▲4.2	+0.7	+1.1	▲5.0	▲0.6	+5.6	+5.1	▲7.0	▲1.6	+0.8
JOC	120.30	+4.0	▲3.2	▲0.1	+6.7	▲5.0	▲0.2	+1.4	+3.7	▲2.0	▲3.9	+1.0
日経商品指数 (17種)	123.49	+15.4	▲1.9	▲0.2	+1.0	+3.1	+1.8	+2.3	+4.8	+0.0	▲2.6	+0.5
日経商品指数 (国際)	119.17	+23.2	▲2.1	▲0.2	+2.5	▲2.1	▲3.0	+6.2	+10.0	▲2.3	▲1.9	+1.1

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。

